

Dコース

～ 県北エリア～



目次

1. コースの説明

1日目

中央大学 4年 村上竣一

2日目

立命館大学 2年 落合捷太

2. 情報発信

代表案発表

青山学院大学 3年 加藤拓実

上智大学 1年 片山未遥

上智大学 4年 出川真子

3まとめ

桜の聖母短期大学 1年 伊勢綾乃

今後の福島

桜の聖母短期大学 1年 本多紗生

1日目

コミュタン福島



* 見学

岳温泉



* 昼食
(あだたらカレー)
* あだたら山
ロープウェイ

土湯温泉



* 街歩き
* 夕食

観光ハンター (P2~3掲載)

●温泉 (P8~16掲載)

--- 不通区間
----- 代行バス運行区間

※只見線・常磐線は一部不通となっている区間があります。運転状況についてはJR東日本ホームページをごらんください。
<http://www.jreast.co.jp/>



常磐線の不通区間は代行バス運行を一部実施しています。

力発電所事故に伴う「帰還困難区域」は3年6月1日現在の情報です。

※帰還困難区域内の国道6号・県道30号は、自動車に限らず



コミュニティ福島



- 放射線や環境問題を身近な視点から理解
- 宇宙からやってくる放射線を可視化した装置
- 2011年から未だ止まらない「復興時計」

岳温泉



- 安達太良山麓に広がる自然環境に恵まれた温泉地
- 「あだたらロープウェイ」
1300mまで気軽に登ることができ、安達太良連峰等を望める
- 夜にはイルミネーションも！

(出典:<http://www.adatara-resort.com/green/express.stm>)

土湯温泉



- 三大こけし発祥の地として有名
- 町内には足湯が4ヶ所点在し、無料で利用できる
- こけし工房の見学
- 伝統文化を守るために奮闘する阿部さん

若旦那講演

- 震災以降、廃業が目立った温泉地
- 旅館の青年会を中心に新たな取り組みをスタート
→「若旦那図鑑」「若旦那BAR」
「アートイベント」
- 地熱発電や公衆浴場の建替などの温泉街再生事業



2日目

土湯温泉



- * 若旦那のお話
- * 街歩き

高湯温泉



- * 見学
- * 日帰り入浴

国見町桃農園



- * 見学、試食会
- * 桜の聖母短期大学
コラボ商品試食会

飯坂街



- * 街歩き
- * 円盤餃子
(夕食)

高湯温泉



- 旅館玉子湯にて日帰り入浴
- 奥州山高湯に数えられ、400年余の歴史を持つ
- 明治から続く萱ぶきの湯小屋
- 白く濁った硫黄泉

ツルツルな
"たまご"肌へ

桃農園(国見町)

▷ 桃農家さんから聞いたこと

- * 風評被害から立ち直りつつある現状
- * 安価な値段での販売
- * "福島"産というだけで避けられてしまう

▷ 感じたこと

- * 自然と触れ合いながら食べる採れたての桃の美味しさ
- * 福島の桃の美味しさを伝える場を設けたい。



飯坂温泉

▷感じたこと

- * それぞれの人が起こした行動が飯坂の街づくりに繋がっている。
- * 歴史ある建物や外観を壊さない造りの建物が多い。
- * 農家に優しい商品づくり。



情報発信の提案

- 先生パワー
- 桃フェス2020
- ポスター

先生パワー

若者とはいえ個人学生のSNSの拡散力には
限界がある・・・

⇒大人数講義を行っている大学の教授・先生のを借りる

提案の理由

影響力の大きい先生に普段扱わないようなテーマを話して頂くことで、学生の興味を引くことができると考えた。

提案できる方法で一番現実性のあるものをという考えのもと提案。

ターゲット⇒「大学生」

目的：普段意識しない「福島」というワードを日常生活に取り入れてもらう。



旅行や研究対象に福島を選択肢に入れてもらう

実現の方法

方法①

大人数講義ではスクリーンを用いることが多い

⇒講義開始5分程度の時間を頂き、福島温泉や食品の魅力を紹介して頂く。

方法②

先生に福島のお土産や特産品を実際に食べて頂き感想を話してもらう

結論

現在の学生の多くは福島の観光・特産のことを知らない。

まずは知ってもらうことから始める事が大切

興味をもってもらい自分の足で訪れてもらう

現在、若者のフルーツ離れは深刻

若者のニーズを取り戻すには桃をそのまま食べるだけでなく、桃のスイーツ開発が必須

しかし、福島には有名な桃を使ったスイーツを出すお店がない

そこで……

桃フェス2020 

桃フェス2020

目的:

福島の桃のおいしさを知ってらう

オリンピックイヤーに開催することで外国の方にもおいしさを広める

方法:

福島の農家さんやカフェを開いているお店の方々 (福島 & 首都圏)に
学生主体で声掛け



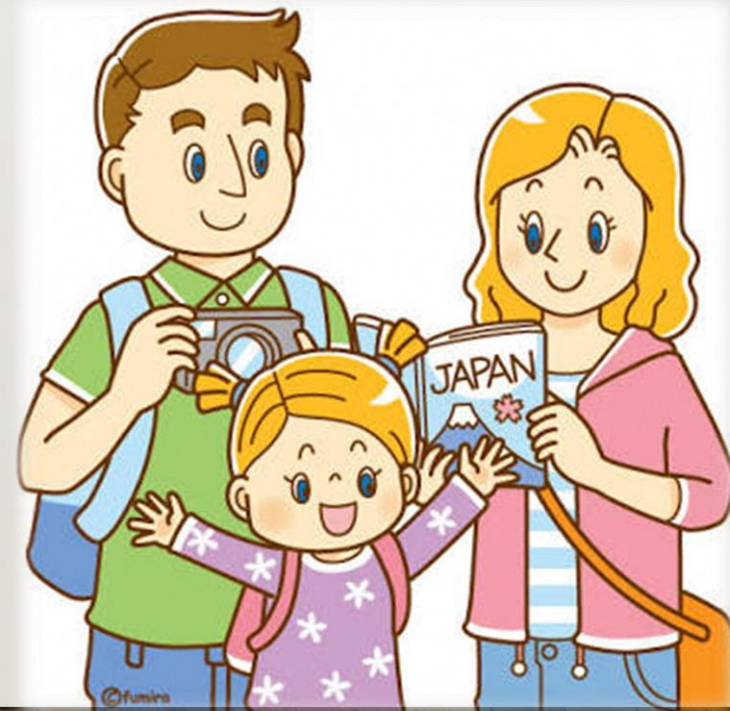
首都圏のどこかで開催 (首都圏の方々においしさを知ってもらうため)

桃フェスの内容

- 福島の桃の試食会→押し桃を投票
- 福島の桃を使ったスイーツを地元や首都圏のお店と開発し、販売する
- 桃を使った製品(バスソルト、ボディークリームなど)も販売
- 写真映えスポットを作り、お客さんに桃フェスのことを#をつけて投稿してもらう
- #が付けてある写真の中で一番いい写真の方に、福島旅行をプレゼント(福島の魅力をもっと知ってもらえる)

TARGET

- ✓ 県外の若者
- ✓ 海外の人々



発信方法

ポスター

写真展

ツアー

まとめ

～今後の福島～